

全空連 第297号
2021年1月28日

各都道府県空手道連盟理事長 殿
各競技団体空手道理事(委員)長 殿

公益財団法人 全日本空手道連盟
専務理事 有竹隆佐



2021・2022年度公益財団法人全日本空手道連盟3級資格審査員
候補者の推薦について(依頼)

平素より本連盟の諸事業に対し格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、標記のことについて、下記に基づき貴団体において候補者を選考し、ご推薦くださるようお願い申し上げます。
なお、推薦にあたっては、都道府県連盟と競技団体の重複は避け、保有資格の確認と必ず同封の書式をご使用ください。

記

1. 3級資格審査員選考基準

3級資格審査員は、5段取得後原則として2年を経て満40歳以上で保有資格を満たしている者の中より都道府県連盟及び競技団体の会(部)長が推薦し、常任理事会で審査し本連盟会長が任命する。

(注) (1) 資格審査員の任期は、2年とする。

(2) 資格審査員の定年は、中央技術委員会規程第6条第3項の規定にかかわらず満72歳とする。ただし、任期中に定年を迎えた時は、その年度終了まで任期を延長することができる。

(3) 年齢は2021年4月1日現在の満年齢。

(4) 推薦段位は除く。

(5) 2019・20年度に3級資格審査員だった者は、任期中に3級資格審査員研修会を受講していることを推薦条件とする。

2. 3級資格審査員の保有資格

区分	公認段位	公認審判員	JSPO 公認 スポーツ指導者	公認称号
保有資格	公認5段以上取得後原則として2年経過後	地区審判員組手・形以上	公認空手道 コーチ3以上	錬士以上

3. 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者保有資格の取り扱いについて

2021・2022年度任命の3級資格審査員のJSPO公認スポーツ指導者保有資格は公認空手道コーチ3以上となりますが、2020年度の公認コーチ3養成講習会の修了者については、3級資格審査員の候補者として推薦できます。

該当者は、候補者個人調書と合わせ、全日本空手道連盟発行の公認コーチ3養成講習会専門科目講習会の修了証書の写しを提出してください。

なお、共通科目未修了の場合や登録手続きの不備等により2021年度中にコーチ3資格を正式に取得できなかった場合は、3級資格審査員としての任命が取り消されますのでご注意ください。

4. 提出書類：資格審査員候補者推薦名簿（添付書類：候補者個人調書）

5. 同封書類：資格審査員候補者個人調書、資格審査員推薦名簿

6. 提出期限：2021年3月10日（水）

7. 書類の提出先（埼玉県空手道連盟のみ）

〒337-0005 さいたま市見沼区小深作 434-18

技術指導委員会 副委員長：天野尚文

※記載済の候補者個人調書・審査員推薦名簿を郵送、並びにデータをメールにてお送り下さい。

※各連盟事務局長、および個人の申込みを受け付けます

8. 注意

書面にあるとおり「資格を満たしている者の中より都道府県連盟及び競技団体の会（部長が推薦し」とありますので推薦しない場合も考えられますので、あらかじめご承知下さい。

本件担当：技術指導委員会 副委員長：天野尚文

〒337-0005 さいたま市見沼区小深作 434-18

Tel&Fax：048-688-4552

E-mail：nao.amano@jcom.home.ne.jp